

# 可燃ごみステーション カラス等による散乱対策



カラスや小型の動物がごみを散乱  
させる被害が出ています！



ネットを被せていても、カラスや小型の動物はネットの隙間からごみ袋を引きずり出し、破いて散乱させてしまいます。



## 身近なものでできる対策

ネットの端に水の入ったペットボトルやブロック、大きめの石などを置くことで、動物が入り込む隙間を小さくすることができます。

※歩行者や自転車等の通行に支障がないように置いてください。

重しになるものがない場合は、ネットの端をごみの下に挟みこむことも効果的です。



## 👉 ごみを出す前にひと工夫

カラスはとても目がいいので、遠くからでも生ごみを見つけることができます。生ごみを新聞紙などで包んでからごみ袋に入れると、カラスに見つけられにくくなります。

ごみステーションを利用される皆様のご協力をお願いします

